

容器承認申請書

所定の金額の収入印紙を貼
り、消印をしないこと。

年 月 日

原子力規制委員会 殿

氏名 (法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

印

放射性同位元素等の規制に関する法律第 18 条第 3 項 (同法第 25 条の 5 において読み替えて適用する場合を含む。) の規定により容器の承認を申請します。

住	所	郵便番号 () 都 道 府 県	電話番号 ()
収同納位 す元 放等 射の 性仕 様 (注 2)	核	種	
	数	量	
	重	量	
	物 理 的 状 態 (注 3)		
	化 学 形 等 (注 4)		
	密 封 の 状 態 (注 5)		
放 射 性 輸 送 物 の 種 類 (注 6)			
放 射 性 輸 送 物 の 総 重 量			
容 器	容 器 の 名 称		
	外 形 寸 法		
	重 量		
	承認容器として使用する ことを予定している期間		
	B M 型輸送物にあつては、 B U 型輸送物の設計基準の うち適合しない基準につい ての説明		
設計承認を受けたものは、 承認の年月日及び番号			
容器の保守及び放射性輸送物の 取扱に関する事項			

連 絡 員 の 氏 名(注7)	所属部課名() 電話番号() F A X 番号() メールアドレス()
-----------------	--

- 注 1 「整理番号」 この欄には、記載しないこと。
- 2 「収納する放射性同位元素等の仕様」 収納する放射性同位元素等の核種及び化学形等ごとに記載し、数量の単位としてはベクレルを用いること。
- 3 「物理的状态」 気体、液体等の状態を記載すること。
- 4 「化学形等」 原子力規制委員会の定める化学形等の区分を記載すること。
- 5 「密封の状態」 放射性同位元素を被覆しているカプセル等の材料、材質、厚さ等を記載すること。
- 6 「放射性輸送物の種類」 B M型輸送物又はB U型輸送物の別を記載すること。
- 7 「連絡員の氏名」 F A X 番号及びメールアドレスについては、可能な範囲で記載すること。

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 この申請書の提出部数は、1通とすること。
- 3 この申請書には、第18条の17第2項(同条第4項の規定により書類の提出を省略する場合にあつては、同条第2項第2号を除く。)に規定する書類を、それらの書類の一覧表と共に添えること。
- 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。